

愛^え顔^がつなぐえひめ国体セーリング競技リハーサル大会

高松宮妃記念杯第 62 回全日本実業団ヨット選手権大会

第 18 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会

2016 年全日本セーリング選手権大会

レ ー ス 公 示



愛^え顔^がつなぐえひめ国体マスコット みきやん

- 共同主催 公益財団法人日本セーリング連盟
全日本実業団ヨット連盟 セーリングスピリッツ協会
新居浜市 新居浜市教育委員会
愛^え顔^がつなぐえひめ国体新居浜市実行委員会
愛媛県セーリング連盟
- 後 援 日本 4 7 0 協会 日本スナイプ協会 日本 4 2 0 協会
一般社団法人日本レーザークラス協会 日本ウインドサーフィン協会
愛媛県 愛媛県教育委員会
愛^え顔^がつなぐえひめ国体・愛^え顔^がつなぐえひめ大会実行委員会
公益社団法人愛媛県体育協会 新居浜市体育協会 新居浜港務局
- 協 力 マリンパーク新居浜管理企業共同体
新居浜マリーナサービス（株）

本レース公示のJSAF承認番号H28-08

1 期 日 平成28年9月17日(土)～9月19日(月)

2 会 場 新居浜市 新居浜マリーナ

3 適用規則

- (1) 2013-2016 セーリング競技規則（以下「規則」という。）に定義された規則を適用する。
ただし、これらの規則等のうち、レース公示及び帆走指示書によって変更されたものを除く。
- (2) 規則 P1 の「セール番号」を「識別番号（エントリー番号）又はセール番号」に置き換え、付則 P を適用する。
- (3) スナイプ級については、規則 41 に以下を追加して適用する。
「艇は、同一チームの他の艇から援助を受けることができる。」
- (4) スナイプ級については、規則 60.1(b) に以下を追加して適用する。
「艇は、同一チームの他の艇から受けた損傷又は傷害にもとづく救済を求めることはできない。」
- (5) スナイプ級について、SCIRA クラス規則「国内選手権及び国際選手権大会運営のための運営規則」は適用しない。なお、ジブセールは新ルール（ヘビージブ）が適用される。
- (6) 国体ウインドサーフィン級について、付則 B を適用する。ただし、規則 B5 中の規則 61 の変更及び B8 は適用しない。

4 広 告

艇は主催団体により選択され提供された広告を表示するよう、要求されることがある。

5 競技種目

- 全日本実業団ヨット選手権大会
 - ・470級
 - ・スナイプ級
- 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会
 - ・セーリングスピリッツ級
- 全日本セーリング選手権大会
 - ・420級（少年男子・少年女子）
 - ・レーザー級（成年男子）
 - ・レーザーラジアル級（成年女子・少年男子・少年女子）
 - ・国体ウインドサーフィン級（成年男子・成年女子）

6 日 程

| 月 日 | 時 間 | 内 容 |
|-----------|---|------------------------------|
| 9月16日 (金) | 9:30~16:00 9:30~17:00 | 受 付 計 測 |
| 9月17日 (土) | 8:00~ 9:30 8:00~11:00 9:30~10:00 10:00~10:40 | 受 付 計 測 開会式 競技運営説明会 |
| 9月19日 (月) | 14:30~16:00 | 閉会式 |

| 月 日 | 予告信号 時 刻 | A海面 | | 予告信号 時 刻 | B海面 | |
|--------------|-------------|-------------|-------|-------------|--------------|-------|
| 9月17日 (土) | 12:30 | 470級 | 第1レース | 12:40 | 国体ウインドサーフィン級 | 第1レース |
| | 12:37 | スナイブ級 | 第1レース | 13:10 | レーザー級 | 第1レース |
| | | | | 13:17 | レーザーラジアル級 | 第1レース |
| | 引続き | 470級 | 第2レース | 引続き | レーザー級 | 第2レース |
| | | スナイブ級 | 第2レース | | レーザーラジアル級 | 第2レース |
| | 14:30 | セーリングスピリッツ級 | 第1レース | 15:00 | 国体ウインドサーフィン級 | 第2レース |
| | 14:37 | 420級 | 第1レース | | | |
| 9月18日 (日) | 9:30 | 470級 | 第3レース | 9:40 | 国体ウインドサーフィン級 | 第3レース |
| | 9:37 | スナイブ級 | 第3レース | 10:10 | レーザー級 | 第3レース |
| | | | | 10:17 | レーザーラジアル級 | 第3レース |
| | 10:30 | セーリングスピリッツ級 | 第2レース | | | |
| | 10:37 | 420級 | 第2レース | | | |
| | 12:30 | 470級 | 第4レース | 12:40 | 国体ウインドサーフィン級 | 第4レース |
| | 12:37 | スナイブ級 | 第4レース | 13:10 | レーザー級 | 第4レース |
| | 13:30 | セーリングスピリッツ級 | 第3レース | 13:17 | レーザーラジアル級 | 第4レース |
| | 13:37 | 420級 | 第3レース | | | |
| | 引続き | セーリングスピリッツ級 | 第4レース | | | |
| | | 420級 | 第4レース | | | |
| 9月19日 (月) | 9:30 | 470級 | 第5レース | 9:40 | 国体ウインドサーフィン級 | 第5レース |
| | 9:37 | スナイブ級 | 第5レース | 10:10 | レーザー級 | 第5レース |
| | 9:50 | セーリングスピリッツ級 | 第5レース | 10:17 | レーザーラジアル級 | 第5レース |
| | 9:57 | 420級 | 第5レース | | | |

- (1) 各海面の引き続き行うレースは、その前のレースの各種目終了後、引き続き行う。
- (2) 国体ウインドサーフィン級(成年男女)、420級(少年男女)、レーザーラジアル級(成年女子、少年男女)は、それぞれの種目において、全種別が同時スタートを実施する。
- (3) 天候等の事情により競技日程及びレース海面は、レース委員会において変更することがある。

7 参加艇数・水域別割当

| 全日本実業団 ヨット選手権大会 | | 全日本 セーリング スピリッツ級 選手権大会 | 全日本セーリング選手権大会 | | | |
|--|--|--|------------------------|----------------------|-------|----------------------|
| 470級 | スナイプ級 | セーリング スピリッツ級 | 420級 | 国体ウィン ドサーフィ ン級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 |
| | | | 少年男子 少年女子 | 成年男子 成年女子 | 成年男子 | 成年女子 少年男子 少年女子 |
| 計40 (オープン参加を含 む) | 計60 (オープン参加を含 む) | 計30 | 計30(オー プン参 加を含む) | 計30 | 計30 | 計60 |
| 一部水域で割り当てに不足が生じた場合、 全日本実業団ヨット連盟により再割当す る。オープン参加の調整は実行委員会が行 う。 | | 申込み艇数が参加艇数を超えた場合、実行委員会が調整することがあ る。 420級の参加艇数が30艇とまらない場合は、オープン参加(少年男 女混合)を認める。 | | | | |
| 水域割当参加チーム | | | | | | |
| 東北・関東 8 中 部 4 近畿・北陸 1 関 西 3 中・四国 5 九 州 2 合 計 23艇 | 東北・関東 9 中 部 9 近畿・北陸 1 関 西 5 中・四国 4 九 州 2 合 計 30チーム | | | | | |
| ※参加者は、変更事項が生じた場合、愛顔 ^{えがお} つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会事務局に報告しなければならない。 | | | | | | |

8 チームの艇数及び登録人数

| 全日本実業団 ヨット選手権大会 | | 全日本 セーリング スピリッツ級 選手権大会 | 全日本セーリング選手権大会 | | | |
|---|---|---------------------------------|---|----------------------|--------------------|----------------------|
| 470級 | スナイプ級 | セーリング スピリッツ級 | 420級 | 国体ウィン ドサーフィ ン級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 |
| | | | 少年男子 少年女子 | 成年男子 成年女子 | 成年男子 | 成年女子 少年男子 少年女子 |
| 1艇 | 2艇 オープン参加1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 |
| 監督1名 選手5名以内 470級登録者はス ナイプ級に登録できな い。 但し、全日本実業団ヨ ット連盟が認める場合 を除く。 | 監督1名 選手9名以内 スナイプ級登録者は 470級に登録でき ない。 但し、全日本実業団ヨ ット連盟が認める場 合を除く。 | 1艇の登録人 員は2名 | 1艇の登 録人員は 2名 オープン 参加も同 じ | 1艇の登 録人員は 1名 | 1艇の登 録人員は 1名 | 1艇の登 録人員は 1名 |
| オープン参加は選手2名 | | | | | | |

9 参加資格及び参加申込条件

| | | | | | | |
|--|-------|--|---|--|---------------------------|--|
| 全日本実業団 ヨット選手権大会 | | 全日本 セーリング スピリッツ級 選手権大会 | 全日本セーリング選手権大会 | | | |
| 470級 | スナイプ級 | セーリング スピリッツ級 | 420級 | 国体ウインド サーフィン級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 |
| オープン参加 | | | 少年男子 少年女子 オープン参加 | 成年男子 成年女子 | 成年男子 | 成年女子 少年男子 少年女子 |
| 平成28年度 日本セーリング連盟メンバー登録を終えた者 | | | | | | |
| ① 乗員のうち1名以上は、バッ ジテスト中級4級以上の者 | | 成年は、バッジテスト中級 4級以上の者 少年は、バッジテスト初級 5級以上の者 | ウインドサー フィン・バッ ジテスト中級 以上の者 | 成年は、バッジテスト中級 4級以上の者 少年は、バッジテスト初級 5級以上の者 | | |
| ② 地方水域の実業団ヨット連盟 から推薦を受けた者 | | 各都道府県セーリング・ヨット連盟又は主催団体の推薦を受けた者 | | | | |
| ③ メンバーは、実業に従事して いること ④ メンバーは、平成10年4月1 日以前に生まれた者 | | | 平成10年4月 2日以降に生 まれた中学 2年生以上 の者 | 平成10年4月 1日以前に生 まれた者 | 平成10年4月 1日以前に生 まれた者 | 成年女子は、 平成10年4月 1日以前に生 まれた者 少年男女は、 平成10年4月 2日以降に生 まれた中学 2年生以上 の者 |
| ⑤ スキッパー、クルー と艇体は、 平成28年度 SCIRA登録 を終了して いること | | 参加者が未成年の場合は、監督が付き添うこと。 監督は、複数の艇の監督を兼ねることができる。 | | | | |
| オープン参加は②③対象外 | | | | | | |

10 参加申込

(1) 申込方法

参加申込書を下記ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、「電子メール」又は「郵送」により、申し込むものとする。

愛^え顔^がつなぐえひめ国体新居浜市実行委員会ホームページ

<http://www.niihama-kokutai.jp/>

※電子メール送付先：2017kokutai@city.niihama.ehime.jp

※郵送による送付先：〒792-8585 愛媛県新居浜市一宮町1丁目5番1号

愛^え顔^がつなぐえひめ国体新居浜市実行委員会事務局

(2) 申込期限

電子メール及び郵送による申込期間は、平成28年7月11日（月）から8月12日（金）までとする。

(3) 参加料の納付先

平成28年8月19日（金）までに、下記銀行口座に振り込むこと。

【全日本実業団ヨット選手権大会（470級、スナイプ級のオープン参加は除く）】

銀行名 三菱東京UFJ銀行 新丸の内支店（店番号：422）

口座番号 普通預金 4822413

口座名義 全日本実業団ヨット選手権大会事務局 外尾竜一（ホカオリュウイチ）

【全日本セーリングスピリッツ級選手権大会・全日本セーリング選手権大会

・470級・スナイプ級のオープン参加】

銀行名 伊予銀行 新居浜市役所出張所（店番：270）

口座番号 普通預金 1146157

口座名義 愛^え顔^がつなぐえひめ国体新居浜市実行委員会 会長 石川 勝行

（エガオツナグエヒメコクタイニイハマシジッコウインカイ）

11 参加料

参加料は、次のとおりとする。

| | | | | | | |
|---------------------|-----------------|---------------------------------|---------------|------------------|--------------|----------------|
| 全日本実業団 ヨット選手権大会 | | 全日本 セーリング スピリッツ級 選手権大会 | 全日本セーリング選手権大会 | | | |
| 470級 | スナイプ級 | セーリング スピリッツ級 | 420級 | 国体ウインド サーフィン級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 |
| 1チーム 20,000円 | 1チーム 40,000円 | 1艇 10,000円 | 1艇 6,000円 | 1艇 5,000円 | 1艇 5,000円 | 成年女子 5,000円 |
| オープン参加 1艇10,000円 | | | オープン参 加も同じ | | | 少年男女 3,000円 |

12 参加艇の計測及び装備

(1) 計測される艇体・セール・スパー類及び艀装品は、以下のとおりとする。

なお、競技艇等一式は、参加チームあるいは個人で用意する。

| | | | | | | |
|--------------------|---------------|---------------------------------|-------------------------|------------------|-------|---------------|
| 全日本実業団 ヨット選手権大会 | | 全日本 セーリング スピリッツ級 選手権大会 | 全日本セーリング選手権大会 | | | |
| 470級 | スナイプ級 | セーリング スピリッツ級 | 420級 | 国体ウインド サーフィン級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 |
| 1艇 1組 | 1チーム 2艇 2組 | 1艇 1組 | 1艇 1組 (オープン 参加同じ) | 1艇 1組 セール 2枚 | 1艇 1組 | 1艇 1組 |
| オープン参加 | 1艇 1組 | | | | | |

(2) 参加艇は、大会計測を受ける時点でクラスルールを満たしていなければならない。

(3) レースに使用する艇は、レース前に計測等の検査を受け、その承認を得たものに限られる。各種目とも、各レース終了後に任意に抜き取り、海上または陸上で計測を行うことがある。

(4) レース前の計測時には艇及びボードは乾燥した状態であること。また、計測後の艇及びボードの改造、装備の交換は許されない。

(5) 参加艇は（セーリングスピリッツ級、国体ウインドサーフィン級、レーザー級及びレーザーラジアル級を除く）、所定の計測証明書（艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの計測証明書）を持参し、計測受付時に確認を受けること。

470級、420級及びスナイプ級のセールについては、基本計測を終了しクラス規則に適合していることを示すステッカー又はスタンプ及び公式計測員のサインと計測を行った日付が記載されていること。

470級及び420級について、レース委員会が承認した場合を除き、メインセールとスピネーカーのセール番号は一致しなければならない。

(6) スナイプ級、セーリングスピリッツ級、国体ウインドサーフィン級は、本年度艇登録証（ステッカー）を艇体又はボードに貼付していること。

(7) 国体ウインドサーフィン級は、1つのボードに2枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。

(8) 識別番号シール

ア 各種目のセールには、主催者が用意する識別番号シール（エントリー番号を表すシール・各艇1組）を貼付しなければならない。

貼付け方法はセールのピーク付近に両面（スターボード側が上）に重ならないように貼付ける。

イ 国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、主催者が用意する白地のシールの上に識別番号シールを貼付しなければならない。

ウ 識別番号シールと白地のシールは受付時に配布する。

(9) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）

個人用浮揚用具（ライフジャケット）は、下記のとおりでなければならない。

- ア 海上では有効な浮力を有する適切な個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用する。
- イ 個人用浮揚用具（ライフジャケット）は自分の体重を支えるのに十分な浮力を有し、かつ下記「個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程」に適合するものを参加チームあるいは個人が持参すること。

【個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程】

- ① 自分の体重を支えるに十分な浮力があること。
- ② 適当な工作方法及び材料で作られたものであること。
- ③ 着用した状態で競技を行うのに支障がなく、かつ誤った方法で着用されないように作られたものであること。
- ④ 非常に見えやすい色のものであること。
- ⑤ 通常的环境条件及び油又は油性品により、急激な強度劣化及び浮力変化のないものであること。
- ⑥ 水中において、顔面を水面上に支持できるものであること。
- ⑦ 浮力体の抜き取りなどの改造を施したものの、自作したものでないこと。

13 帆走指示書

帆走指示書は、平成 28 年 7 月 31 日(日)までに、「^{まが}愛顔つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会ホームページ」に掲載する。

14 レースエリア

新居浜マリーナ沖に A 海面、B 海面を設定する。
詳細は、帆走指示書にて指示する。

15 コース

A 海面はトラペゾイドコース又は風上・風下コース、B 海面は風上・風下コースを設定する。詳細は、帆走指示書にて指示する。

16 得点

- (1) 各競技種目は、1 回以上レースが完了すれば、その種目は成立とする。
- (2) レースの得点と順位は規則付則 A 4 低得点方式を適用する。
- (3) 艇のシリーズの得点と順位は、各種目とも成立したレースが 3 レース以下の場合、艇の得点は全レースの合計得点として順位を決定する。4 レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点を除外したレースの合計得点として順位を決定する。この項は、規則 A2 を変更している。
- (4) 同時にスタートした種目については、そのレース毎の順位で得点を計算し、個別種別毎での得点計算は行わない。
- (5) 470 級、スナイプ級、420 級の得点は、オープン参加の艇を含め各レース一連の順位を決定し得点を与える。
- (6) スナイプ級のチームのシリーズ得点は、チームを構成する 2 艇のシリーズ得点の合計とし、合計得点が少ないチームを上位とする。1 艇チームの場合は、1 艇のシリーズ得点に 1 艇の DNC（参加艇数 + 1 点）のシリーズ得点を加算したものをそのチーム得点とする。

(7) スナイプ級のチーム得点と同点の場合、構成する2艇のうち上位の1艇のシリーズ順位を比較し、上位のチームを上位とする。

17 賞

| 全日本実業団 ヨット選手権大会 | | 全日本 セーリング スピリッツ級 選手権大会 | 全日本セーリング選手権大会 | | | |
|---|---|---------------------------------|--|--|---------------------|---|
| 470級 | スナイプ級 | セーリング スピリッツ級 | 420級 | 国体ウィンド サーフィン級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 |
| | | | 少年男子 少年女子 | 成年男子 成年女子 | 成年男子 | 成年女子 少年男子 少年女子 |
| 優勝チーム ・山縣記念杯 ・実業団会長杯 (持ち回り) | 優勝チーム ・実業団会長杯 (持ち回り) 同一企業のメン バーで構成され たチームのうち 最優秀チーム ・高松宮妃記念杯 (持ち回り) | 優勝 ・SS協会 優勝杯 (持ち回り) | 少年男子 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 少年女子 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 オープン参加 は、表彰の対 象としない。 | 成年男子 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 成年女子 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 | 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 | 成年女子 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 少年男子 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 少年女子 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 |
| 優勝チーム ：優勝盾 2位-3位：盾 1位-6位：賞状 | 優勝チーム ：優勝盾 2位-3位：盾 1位-6位：賞状 | 1位-3位：盾 1位-6位：賞状 | | | | |
| オープン参加は表彰の対象としない。 | | | | | | |
| 優勝チームのスキッパー1名に対し、平成28年度全日本470級ヨット選手権大会への出場権が日本470協会から与えられる。 | 優勝チームのスキッパー2名に対し、平成28年度全日本スナイプ級ヨット選手権大会への出場権が日本スナイプ協会から与えられる。 | | | | | |

18 上 告

本大会の上告の権利は、規則 70.5 及び日本セーリング連盟規程 4.3 に基づきプロテスト委員会の判決をもって最終とする。

19 支援艇

各チームの支援艇は、レース委員会事務局にて入手できる「支援艇許可書」に記入の上、9月16日（金）9:00から9月17日（土）9:00までにレース委員会事務局へ提出し許可を受けることにより、9月16日（金）から19日（月）までの間は使用できる。

出艇から帰着するまでの間、主催者が貸与した旗を掲揚しなければならない。

係留は、新居浜マリーナ内の指定栈橋に係留しておかなければならない。

20 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線通信を行ってはならない。またすべての艇が利用できない無線通信を傍受してはならない。この制限は、携帯電話及びGPSにも適用する。

21 責任の否認

本大会は、競技者が自分自身の責任（規則4「レースをすることの決定」参照）において参加することが条件であることから、主催団体は大会前、大会中、大会後に生じた物的損傷又は身体障害、死亡に対するいかなる責任を負わない。

22 その他の要件

(1) 受付時に提示するもの

ア 2016年公益財団法人日本セーリング連盟メンバー証

イ バッジテスト認定証

(2) 計測の受付時に提示するもの

計測証明書（国体ウインドサーフィン級、セーリングスピリッツ級、レーザー級、レーザーラジアル級を除く）

23 大会期間中の肖像権等について

大会期間中に撮影された映像、写真及び個人名を含む成績は、愛顔つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会のホームページ及び関係団体ホームページ、愛顔つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会又は新居浜市が発行する報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがある。

24 本要項に関する問い合わせ先

愛顔つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会事務局（新居浜市企画部国体推進室）

〒792-8585 愛媛県新居浜市一宮町1丁目5番1号

TEL：0897-65-1520（内線2396、担当：近藤、木村）

FAX：0897-65-1208

電子メールアドレス：kokutai@city.niihama.ehime.jp